

朝刊と合せて十頁

氏十日午前十時三十分釜山發
て京城に向ふ(釜山特電)

せらるゝに及び始めて國術革新の緒に就き總督府始政の當初に於て

て適當の處境を講ずること、各國其軌を一にする所にして醫事衛生に對する措置が施政上必須の要件

で兒主専務幹事の事務報告あり
如し

太田氏(醫學博士) 九日入京朝拜
滋氏(醫學博士) 同上

日夕刊 附録 六頁
先著 大阪

部限り一部づゝ無代進呈す
尾町四番丁 合資社日野商店

100

[illegible]

眞彌四郎の處刑

A black and white illustration of a woman riding a horse. The woman is seated on the horse, facing forward. She has dark hair and is wearing a headscarf or bandana. Her dress is patterned and has a long, flowing skirt. The horse is galloping to the left, with its front legs extended and its tail slightly raised. The ground is rocky and uneven, with small stones scattered around. The background is plain white.

京城本町二丁目ふや

ながて 馬の上の人は河原の御の下へ、
 と、馬足を停める、野丁口を取
 り下りたる、仲重を腹
 下に渡し、是から狩獵、海を渡る、
 家アレ見よ、あな
 子でない、婦人といふ
 御生いませ 家、婦人ぢや、
 是は婦人としては隨う馬の差違
 ちや、オウ婦人ぢや、要ら
 んぢや、」どこも大層御氣に召
 なか、色白ぢやない。御
 生いませ 家、御意に御坐
 フウム

十月十二日九星
舊九月四日丙子
本命三疊東滿赤口

[illegible]

急 告
 あまきホク
 なまづ入
 イボ等の爲め困難
 はハギキに於て
 あれ何人も毛に
 力経に皮膚を害す
 手に類々理知を
 にて顔々理知を
 東京市本所
 小梅町四十
 五
 澤

めも口ひげはけかき生
 羽の毛むねはけかき生
 苦竹中の第幾を占するであ
 昔多年考案の結果漸く成功し
 は足有觸れたる人品の様
 がわくと云ふ様な物が泥に
 なりて外製の優良品と雲泥
 の差あり技術の巧妙と資物の寸
 まなびが、一たび心を貼
 ば假令へ湯の中て如何程熱
 されても毛には此上の人毛の落
 ちず毛人には此上人毛の落ち
 の悪く人は此上人毛の落ち
 大坂市三八番
 夏町三八番

實業 雜誌 娛樂 雜誌 修養 雜誌 創刊 號 雙月

理想的社長及店主論
日本一 中野武營
以て世界の覇者たれ

借金論
内閣總大臣大隈重信
落語 饅頭屋

世界名家寄書
特別に本誌の質問に應答したる世界名家の卓説
日本一 志賀重昂
約議員 浮田和民

蠻勇美人
江見水蔭
武田仰天子

神尾式直覺的暗算法
近江商人の金科玉條
日本一 神尾教授
講談三勝半七

女不二
渡邊霞亭
前田曙山

男の定價 四六判 頗る美装
見る 價 毎月一回一日發行
雜誌 郵稅一册金壹錢五厘
中の拾 一年一分 郵送料共 金壹圓四錢

大王錢拾 株式會社 南北社 東京牛込 (東區有樂町)
免


苦學生救濟問題
歐洲大陸を風靡せる兩手使用論
關西商傑竹原翁
編輯者 フーケード組織

日本一の溫泉投票 三千年
主幹 高橋稻素武
主筆 小野秀雄
編輯 丸山博章
本報 奧村卯兵衛

奮闘的女實業家
増田義二 野依秀一
文部 高田 早苗
胡堂 紀

寫眞

寫眞出版部
寫眞銅版、電鍍凸版
最も被用されて最も要るもの
最も親切なサービスに可なり
京城市報社 寫眞製版部



櫻組製靴

定價表型錄
寸法用紙鈔
申越次第送
早仕候


東京市麹町區八重洲町一丁目一番地
合資會社 櫻組製靴部

電話本局三一九一　六一五二七

[illegible]

商標

製 品 紹 介



角二ゴム合資會社

登 録

自 動 車 用 自 轉 車 用 力 車 品

ゴ ム 管 類 ゴ ム 製 品

啓社製品は始政五年記念朝鮮物産其
觀覽參考館内に出版もあり莫くは御
親會の榮を賜はらんことを
弊社製品は會期中賣店に於て特價を
以て即賣す莫くは多少に不拘御用命
仰付けられんことを

其品質の優良なる點に於て其價格の
低廉なる點に於て遂かに海外品を凌
駕する所あり而かも克く國產獎勵の
主旨に達する製品を洵く江湖に供給
し得るは弊社の私に誇とする所也

本 社
東京出張所

大阪府西成郡浦江
電話土佐堀一八八〇番
最急路數カ又ハカ一
振替大阪二二一五五〇番

東京東區淺草區二丁目
電話長京橋三一三〇番

東京出張所

シワ捺印ムック本縮
大坂 粟津営業部

お化粧用にはライオン洗石鹸

歯科医に

お聞きなされば直ぐ解かります。
何歯磨が一番よいか、と問へば
百人が百人、千人が千人、乾度

ライオン歯磨

一番よいと

答へられます。

東京
小林富次郎
大阪

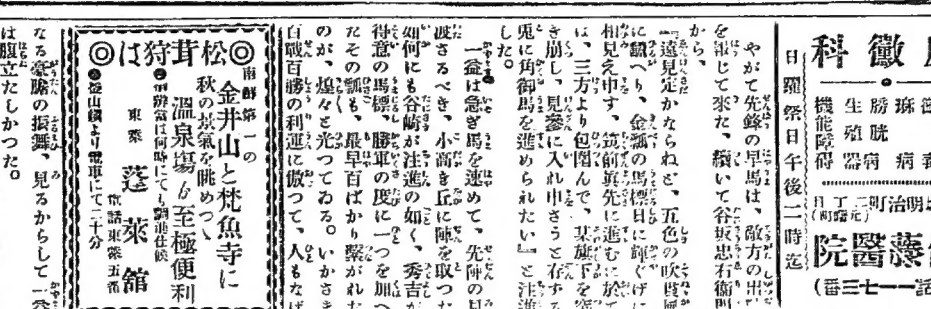
お洗濯用にはライオン洗石鹸

(134-4)

須藤南翠作
簡并年蜂書

善矣、加勢遇

尊諡代恩親の郎等に馬腹を守らせ、
 城垣名譽の旌指物を、春風に翻翻と
 翻へさせ、大手の門を窺ひ聞いて、
 堂々として出馬する。其軍容正々
 たること、織田殿多年の重鎮して
 伊勢平國を鎮めたる一驍將の陣立
 を以て目にして驚いたのであつた。
 入院隨員(診察役九時迄)



ばい毒草

吾が如く天下に名のある者、
 常に賢人の効力を試験して居る。ま
 無二の良薬であることの評判を得て居
 有る。癰疽梅毒の長所を採つて居
 近頃吾が社に對する競争試験に應じ
 事務終結は法令を以て賣藥の價格
 衛生を護るについて御

皇太后下
宮妃下殿御嘉納
名宮妃下殿御嘉納

● 保險案内
太平

外埠金銀受顧

富商
官宦
各
家
用
品

見

三洲	十月十四日	釜山發
海州	巨濟	各港行
統營	慶義	日 釜山發
各港開水	三日	一週本週日
順天丸	三日	本週發
慶興丸	十月十二日	本週發
公州	十月十三日	本週發
示南丸	十月十三日	仁川發
江原丸	十月十六日	仁川發
脫水丸	十月十四日	仁川發
晉州丸	十月十四日	仁川發
各港開水	每日午前	仁川發
平安丸	十月十六日	群山發
各港開水	十月十三日	若松發

[illegible]

小 時	立 時	朝 時	午 時	申 時	酉 時	戌 時	亥 時
○開司神戶、大阪行 立神丸 十月十四日午後四時出帆	○開司神戶、浦鹽行 立神丸 十月十九日午後五時出帆	○元山、津濱、浦鹽行 立神丸 十月廿八日午後十時出帆	○元山、湖洲津、新田城津津清津行 第三零九丸 十月十二日午後七時出帆	○門司、宇留、大板行 第三零九丸 十月十三日午後六時出帆	○佐須奈、嚴原、富岐、熊本多行 大真丸 九月廿一日廿六日 午後十時出帆	本島、嶺南、立石占取 大池回漕部	○群山大湊釜山下二個船戶、大板行 三尼崎汽船出帆 十月十七日午後四時出帆

[illegible]